

がん検診

がんで亡くなることを防ぐためには、がん死亡を減らす効果が確実で利益が不利益を上回る検診を受けることが大切です。

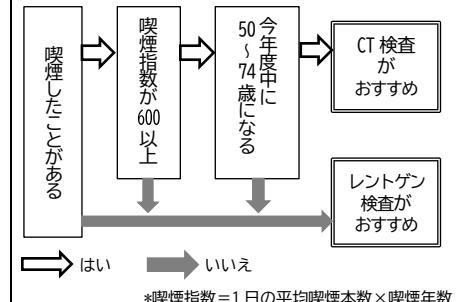
がん検診は医療保険に関係なく対象年齢の方が受けられます。症状のない方が対象となりますので、症状のある方は医療機関を受診してください。

検診を受けられる方で特別な配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

利益・不利益について
はこちら



検診名	胃がん検診		大腸がん検診	肺がん検診	結核検診	乳がん検診		子宮頸がん検診	前立腺がん検診
	レントゲン検査 (バリウム)	内視鏡検査				便潜血反応検査	らせん CT 検査	胸部レントゲン検査	レントゲン検査 (マンモグラフィ)
対象者年齢 R9.3.31 時点	30歳以上 *	50歳以上の偶数年齢	30歳以上	40歳以上	65歳以上	40歳～74歳の偶数年齢	20歳～39歳 75歳以上 *	20歳以上	50歳以上 *
料金	2,300円	4,300円	800円	3,900円	無料	集団検診：2,000円 個別検診：2,000円	1,500円	集団検診：1,500円 個別検診：2,000円	1,100円
実施時期	6月～7月	7月～10月 ※個別検診のみ	6月～7月	10月～12月	10月 ※詳細は9月市報でお知らせします	集団検診：4月 個別検診：8月～1月	5月～6月	集団検診：9月～11月 個別検診：8月～1月	11月
注意事項	<p>【バリウム検査を受けられない人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問診時血圧測定で上(収縮期)180mmHg以上、または下(拡張期)110mmHg以上ある人 ・食道・胃・十二指腸のいわゆかを切除された人 ・1年以内に消化器(食道・胃・十二指腸・小腸・盲腸・大腸・胆のう)の手術をした人 ・過去にバリウム検査でアレルギー症状が出た人 ・腎疾患(人工透析)や心疾患などで水分制限のある人 ・人工肛門を造設している人、酸素吸入をしている人 ・ひとりで立てない人や、仰向け・腹ばいなどができない人 ・体重が130kg以上ある人 ・認知症と診断されている人(主治医の許可が必要です) ・検査当日に食事や喫煙をした人や、当日の朝にインスリン注射や血糖降下薬を服用した人 <p>【内視鏡検査を受けられない人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃全摘手術後の人 ・胃の自覚症状がある、または胃疾患で治療中の人は(ピロリ菌除菌中を含む) <p>*バリウム検査は当分の間、40歳以上の方が受診しても差し支えないと言われています。40歳以下で受診を希望する方は右上のQRコードまたは厚生労働省のホームページから、検診の利益・不利益についてご確認ください。</p>	<p>【受けられない人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・痔疾患を含めすでに出血症状のある人 ・生理中の人は日程変更できます <p>【受けられない人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中、または妊娠の可能性のある人 ・ベースメーカーを使用している人(主治医の許可が必要です) <p>・らせん CT 検査は喫煙指数が600以上の方で50歳～74歳の方に推奨します。禁煙済みの方も対象です。</p> <p>・喫煙したことがない人、喫煙指数が600未満の方は胸部レントゲン検査を推奨します。</p> <p>・肺がん検査を受診する方は結核検診を受ける必要がありません。</p> <p>・結核検診は希望により20歳から64歳の方でも受けられます。</p>	<p>【受けられない人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がんの手術を受けたことがある人。ただし集団検診は全摘出手術後10年以上経過していて、医師の経過観察も行っていない人は健側のみ検査できます。 ・個別検診は医師の経過観察が終了していれば術後の経過年数は関係ありません。 ・豊胸手術をされている人、乳房内に人工物など異物が入っている人(シリコンや自分の脂肪、ヒアルロン酸注射など) ・しごり、乳頭分泌、乳頭の温疹様変化など自覚症状のある人(医療機関を受診してください) ・妊娠中の人はまたは妊娠の可能性のある人。不妊治療中の人の。 ・授乳中の人は(乳房レントゲン検査は断乳後1年以内の人、出産後1年未満の人も受けられません) ・乳房内に脳・心臓ベースメーカー、V-PシャントやCVポートを設置されている人 ※超音波検査は可 <p>*超音波検査は国が方針に定める、がんによる受診者全体の死亡率を下げる効果が科学的に証明されている「対策型検診」とは異なります。市が検診を希望する方に対し、費用の一部を助成する事業です。</p>	<p>【受けられない人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮全摘出手術を受けた人 ・受診日に生理2～3日目で出血量の多い人(日程変更できます) ・開排制限があり、診察姿勢をとれない人 ・性交渉の経験がない人(リスクがないため該当者から外れます) ・子宮の病気で治療中または不正出血など自覚症状がある人 <p>*この検診は国が方針に定める、がんによる受診者全体の死亡率を下げる効果が科学的に証明されている「対策型検診」とは異なります。市が検診を希望する方に対し、費用の一部を助成する事業です。</p>					



乳がん検診(マンモグラフィ)は
H60.4.2～H61.4.1生まれの方へ

子宮頸がん検診は
H17.4.2～H18.4.1生まれの方へ

無料クーポンを夏頃送付します

*今和8年4月20日現在、千曲市に住民登録してある方が対象となります。

*無料クーポンが送付される前に個人で受診した検診は補助対象なりません。

一般健診

高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病の発症・重症化を予防するために、年に1回健診を受けましょう。

対象者年齢 R9.3.31 時点	料金	検査内容	時期/会場	注意事項
20歳～39歳	2,800円	身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、診察	12月/市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・医療保険に関係なく受診可能です。 ・座位での採血に不安のある方は申込時にご連絡ください。